

東京理科大学 創域理工学部 経営システム工学科 教員公募要領

- [公募人員] 講師（任期制）（1～2名）
- [任期] 東京理科大学テニュアトラック制に基づく公募（上限5年）
なお、研究・教育業績等については3年目に中間評価、最終年度の早い段階で最終評価を行い、5年以内に常勤の講師への昇任の可否の審査を行う。
- [所属] 東京理科大学 創域理工学部 経営システム工学科
※理工学部経営工学科は2023年度に創域理工学部経営システム工学科に名称変更します。詳細は本学ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/academics/faculty/sciencetechnology/reorganization/>) をご確認ください。
- [勤務地] 東京理科大学 野田キャンパス
- [専門分野] 「生産・管理システム工学」分野
- [担当予定科目] 生産システム工学関連科目（工程分析及び演習、生産システム工学、オペレーションズ・リサーチなど）または、管理システム工学関連科目（簿記及び演習、原価管理、マーケティングなど）の他、数学系科目（線形代数演習、統計及び演習など）、情報系科目（プログラミング基礎実習、プログラミング応用実習など）など共通科目から数科目
- [着任日] 2023年4月1日
- [応募資格] 博士の学位を有する方で大学での教育歴があること。学部の教育・研究に対して、国際化への対応（英語によるコミュニケーション等）が可能であり、かつ熱意と意欲のある方。グローバル化を推進するために、日本語および英語が堪能である外国人も考慮する。
経営工学科は2023年度から経営システム工学科となります。本再編に伴い、生産・管理システム工学分野では、数学やコンピュータの知識を駆使して現象をモデル化し、システムを適切に管理するための工学的なセンス（応用力、適応力、コミュニケーション能力等）を併せ持つ人材を求めています。
- [提出書類] (1) 履歴書
本学「教員・研究員公募」ページ東京理科大学指定様式 (<https://www.tus.ac.jp/recruitment/teacher-list/>) の下部から本学指定様式履歴書を用いること。
(2) 教育研究業績書（業績リスト）
※査読付き学術論文・国際会議プロシーディングス（査読の有無を明記）、著書・解説・報告書、特許、外部資金（科研費・その他助成金等、代表・分担等）獲得状況（テーマ・獲得金額・研究期間）、受賞歴、海外留学歴（滞在先及び期間）等を記載のこと。
研究業績リストの表紙に氏名、各項目の件数を明記した表を記載のこと。
(3) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
（氏名、所属・職位、メールアドレス、電話番号、照会可能者との関係）
※照会可能な方の2名の推薦書を願います。この場合は別途ご連絡いたします。
(4) 学位記の写し
※公募時に「取得見込み」である場合は採用時の提出とする。
(5) 主要論文の写し（数編程度）
(6) 研究業績の説明と着任後の研究と教育に対する抱負（1000字程度）
- [応募締切] 2022年9月30日
- [書類提出先・問い合わせ先]
書類提出先：以下の応募フォームからご提出ください。
応募フォーム：https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_7W1O5ThqaETnlvo
問い合わせ先：東京理科大学理工学部経営工学科主任 石垣綾
ishigaki (at) rs.tus.ac.jp 【注】 (at) は@に置き換えてください

[その他]

- ・採用後、法人の都合により所属及び勤務地について変更することがあります。
- ・本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下URLからご確認ください。
<https://www.tus.ac.jp/jobs/academic/>
- ・東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。女性の積極的な応募を期待します。
女性教員活躍支援のための方策（妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方へ、仕事との両立を支援する各種制度等）について以下URLよりご確認ください。
ダイバーシティ推進会議：<http://www.tus.ac.jp/tcw/>
- ・育児・介護休業等取得の期間及び本学における過去の雇用状況によっては、任期延長の特例が適用される場合があります。
- ・東京理科大学では、本学に採用されて間もない教員に対して、個々の研究環境の整備と、研究活動の活性化を図ることを目的とした「研究室スタートアップ経費支援制度」を実施しています。
- ・応募書類は原則として返却しません。